

共創イベント「出来ないを出来るに変える仕事術」について

今回のテーマは、

「諦める」から「やってみる」へ。

事業構想大学院大学の河村教授をお迎えし、実際のプロジェクト事例を交えながら、課題を突破する考え方や行動へつなげる力について、わかりやすくお話しいたします。

さらに、参加者全員で取り組む「マシュマロチャレンジ」では、遊び心あふれるワークを通じて、挑戦思考やクリエイティブな課題解決力を楽しく体験できます。

この場には、市職員だけでなく、企業・大学・市民など多様な参加者が集います。新たなネットワークづくりや、公民連携のきっかけとしても絶好の機会です。

普段の業務に直結するヒント、そして新しい仲間とのつながりが必ず得られるはずです。ぜひお気軽にご参加ください！

目的・背景

奈良市では、多様な主体による共創を踏まえ、社会課題の解決に資する新たな事業構想の創出とその中核を担う人材の育成を目的とした「奈良市みらい価値共創プロジェクト研究」を令和5年度より大和ハウス工業ならびに事業構想大学院大学とともに産官学連携において、実施。

さらに、未来ある奈良のまちへとつなげる共創を促すために、当該プロジェクトの修了生をはじめとした熱いパーパスを持つ者同士がつながれる場を作り、その中で探求活動や課題研究を行うことで事業の価値や意義が創発され、ひいては、本市の地域課題解決につながることを目的とした共創コミュニティ（奈良市共創チーム）を組成。

本イベントは、コミュニティ主催の取組みとして、事業構想大学院大学の河村教授を招き、実際のプロジェクト事例を交えながら、課題を突破する考え方や行動に移すための力の鍛え方を、わかりやすく、実践的にお話しいただく。

参加者自身の仕事や活動を重ね合わせながら、新しいビジネスや協働、共創のきっかけをつかむことができることを目的として開催。

イベント概要

開催日程	令和7年10月25日（土）15時～17時半 （14時半受付開始、18時解散）
開催場所	奈良市役所中央棟6階 正庁
参加費	無料
対象	どなたでも参加可
定員	50名程度（先着順）



イベントスケジュール

14:30 - 15:00 受付

15:00 - 16:15 マシュマロチャレンジ（アイスブレイク）
（「挑戦思考」トレーニングや「課題解決」
のクリエイティブ思考法を鍛えるもの。）

16:15 - 16:30 休憩

16:30 - 17:30 河村先生講義
・（ケース1）横浜市役所での経験
・（ケース2）新規事業を立ち上げた際
・（ケース3）官民連携をする際
・質疑応答

期待される主な効果

1、個人にとって

- 課題を解決する思考のコツが身につく
- 行動に移す力が育つ
- 仕事や人生に前向きになれる

2、組織にとって

- 挑戦する文化が広がる
- チーム力が高まる

3、地域にとって

- 課題解決人材が増える

4、市職員にとって

- 業務遂行力の強化
- 自己効力感の向上
- 横断的な学びの機会
- 人材育成・キャリア形成

5、奈良市共創チームにとって

- 共創力の底上げ
- チームの信頼性・認知度向上
- 参加者・協働先の拡大
- 中長期の取組への布石

講師

(講師のプロフィール)

河村 昌美 事業構想大学院大学教授

大学卒業後に横浜市役所入庁。

福祉、広報、教育部門を経て、2004年にアントレプレナーシップ事業（庁内起業家制度、当時）により、日本初の「広告・ネーミングライツ事業（民間による行政資産の有効活用推進事業）」に関する新規事業部門を設立及び推進。現在全国の地方自治体で広く取組まれている同事業のスタンダードとなるビジネスモデルを構築。

その後、2008年に新設された共創推進事業本部（現:政策局共創推進室）の設立メンバーとして、設立当初から2021年3月まで所属。社会・地域課題解決に資する公民共創（産官学連携）を専門として、数百件の様々な分野にわたる企業と行政のマッチング、コーディネート、コンサルティング、連携案件形成に携わる。

2019年からは、事業構想大学院大学事業構想研究所客員教授として、全国の自治体や企業を対象に公民共創や地域活性化・地方創生、SDGsなどに関する新規事業構想プロジェクト研究を担当。

2021年4月から事業構想大学院大学教授、2024年4月より現職。その他、全国での国・地方自治体や大学、学会、セミナーなどにおいて公民共創に関するアドバイザー、講師を多数担当。法務博士（専門職）。

